

カウントマシン

4桁アップダウンマシン

リミット値を設定、任意値からのカウントも可能

電源をOFFにしても値は記憶

取扱説明書

2021年4月11日



〒780-0991 高知県高知市宗安寺 591-1

電話：(088) 843-1601 携帯：090-3041-6033

WebSite: <https://shikokudenshokukogei.jp/> E-Mail: info@shikokudenshokukogei.jp

ご利用のお客様へ

弊社の機材レンタルサービスは、この取扱説明書を読み注意・約束を守ってご利用頂ける方を対象にしております。多機能なマシンを利用するには多少の知識が必要です。この説明書には初めての方でも、簡単に利用できるように例を示して書いておりますので最後まで目を通してからご利用ください。



精密機械なので、落としたり、乱暴に扱うと故障します。また、取扱説明書（以下、本書）の手順にない使い方をすると、予期せぬ不具合も起こり得ます。更に、本書と異なる使い方でトラブルが発生した場合はサポートにも限界がありますし、常時サポート可能な体制も取っていないので、急なご連絡では対応を致しかねます。そこで事前に余裕を持ってテストして頂き、本書通りの操作で機械の取り扱いに慣れておいてください。

<注意事項>

- ◆ 本書の一部または全部を無断転載することは禁じています。
- ◆ 本製品は機能追加、並びに品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。継続的にご利用いただく場合でも、必ず本書の最新版をお読みください。
- ◆ 本書につきましては万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、内容の記載漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報ください。
- ◆ 弊社では、本書の内容に従った利用で起こり得る様々なケースを想定して、事前確認を行っています。また、商品発送前にも機器の動作確認をし、お客様のお手元に商品が届いた後のテスト中に不具合があった場合に備え、商品の交換体制もできるかぎり整えています（但し近県のみ）。そのため、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、如何なる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。同様に、本製品の故障などにより人身事故・火災事故・社会的損失などが生じても、弊社は如何なる責任も負いかねます。

－ 目 次 －

Page 1	表紙
Page 2	ご利用のお客様へ（挨拶、注意事項）
Page 3	目次
Page 4	1. はじめに（安全にご利用いただくための重要事項、使用上のご注意）
Page 5	2. 大切な電源について
Page 6	3. 何が出来るの？、4. 基本セットの内訳、5. 出荷時設定とボタンの動作
Page 7	5. 出荷時設定とボタンの動作
Page 8	6. 機器の接続方法
Page 9	7. コントローラーの詳細
Page 10	8. 初期値・マイナス・リミット値の設定方法
Page 11	9. 利用時の液晶表示
Page 12	10. 7セグ4桁LED表示器（表面）
Page 13	11. 7セグ4桁LED表示器（裏面）
Page 14	12. 表示器の設置方法①
Page 15	表示器の設置方法②
Page 16	13. 表示器の設置方法（スタンド注意事項）
Page 17	14. 表示器の動作確認
Page 18	15. 使用方法 16. 電池での利用
Page 19	17. オプション 出力ユニット
Page 20	18. あと片付けの注意
Page 21	19. 機材チェックシート（見本）
Page 22	20. よくある質問と答え

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

四国電飾工芸

電話 (088)843-1601

携帯電話 090-3041-6033

1. はじめに

この度は弊社の「カウントマシン」をご利用いただき、誠にありがとうございます。製品の性能をフルに活用していただく為にも、必ず最後までこの取扱説明書（以下、本書）をお読みください。

■安全にご利用いただくための重要事項

配線に足を引っ掛けて転ぶことが無いように人の動きを予期して配線ルート of 工夫やテープなどを使って固定してください。紙テープ（クラフトテープ）の利用は機材を汚すためお控えください。表示器を屋外などの風の影響を受ける場所で利用する場合は、スタンドの利用をやめ長机の上に置くなどの対策、またはスタンドを柱などに固定する等、万が一の事故に備えてください。

テレビ番組のようにスムーズな進行を行うためには、この機器の機能を理解して、司会者を含めリハーサルを行い本番のイメージをすることが大切です。特に参加者は思いもよらない行動をするので事前の説明だけでなく注意を書いたプレートを配置するなどして十分な安全対策に努めてください。

<使用上のご注意>

- 取扱説明書（以下、本書）に従い、正しくやさしく操作してください。
- 本書を読まずに、安易に弊社に電話で問い合わせるのはお控えください。
- 機能を理解しないで操作すると、想定外の事態に慌てるとイベントを台無しにし兼ねません。基本に則り、本書をご一読ください。
- 商品は精密機械ゆえ、落とせば故障します。乱暴に取り扱わないでください。
- 本書の手順にない接続をすると、故障の原因になることもあります。
- 本機は防水・防滴仕様ではありません。屋外や水濡れの可能性がある場所では、対策を施してください。
- 本機は、精密な電子部品を多数実装しています。本機の移動および運搬時には、衝撃が加わらないように注意して下さい。
- 本機の設置場所は、直射日光の当たる場所や高温になりやすい場所を避け、なるべく日陰で通気性の良い場所でご使用ください。やむを得ず使用する場合は、熱反射シート等を利用して対策してください。
- 定格電圧は、AC100V、50/60Hz です。
- 電圧の安定しない発電機でのご利用はお控えください。
- 電源の詳細は、「大切な電源について」の項を参考にしてください。
- 電源コードは、機材への挟み込みやなど無理な力が加わらないよう、また発熱体への接触などにご注意ください。
- 異常音や臭いが発生した際はすぐに利用を中止し、電源コードをコンセントから抜いて、至急弊社にご連絡ください。
- 長時間利用しない場合は、電源を切り、電源コードもコンセントから抜いてください。
- 故障と感電事故を防止や、性能を維持するためにも、絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理・改良が必要なときには、事前に弊社に許可を得てください。

2. 大切な電源について

- 電源には家庭等で使われる「一般電源」をはじめ、会館など施設の照明電源として用いている「調光電源」のほか、祭りなど仮設会場で使われる「発電機による電源」など、いくつかの種類があります。
- 「一般電源」 以外でも、調節により 100V、50Hz/ 60Hz を供給することができます。ただし、タコ足配線や長いコードで接続すると本来の電圧が得られなくなり、機器が正常に動作しない場合や、配線の発熱に至る場合があります。
- 電線には抵抗があるので、負荷（機器）を接続して電流を流すと電圧を降下が生じます。実際の電圧は、負荷を接続した状態で測る必要があります。テスターでコンセントの電圧を測定し 100V（無負荷電圧）を示していても、電球を点灯させたりすると、電線の抵抗により機器側では電圧は降下します。それを防ぐには、流す電流は少なくして短く太く、更に接続箇所を少なくする必要があります。
- 例えば、イベント等で電気ドラム（コード 30m）を 3本直列につないで 90mにし、機器を接続してみたら動作しない場合です。負荷（消費電力）が小さい機器なら、殆ど問題はありません。しかしホットプレートなど、消費電力が大きい機器と一緒に使用すると、元が 100V であっても 90m離れた場所では 80V 以下となることがあります。30m の電気ドラムを 3本つないだ場合も同様になると考えられ、目的の機器を正常に利用できる保障はありません。



30m の電気ドラムを 3本つなぐと・・・

- 特に古い発電機の中には電圧変動が大きなものや、ノイズが加わり正常の動作しない場合もあります。



- 会館の壁のコンセントは「一般電源」ですが、照明を明暗させるための調光電源では、100%フルで送っても波形が乱れた電源（電圧が変動する電源）しか供給できないものもあります。壁から直接とる電源ではない場合は、念のため会館職員に「パソコンなどを使っても大丈夫か？」と確認を取ってから利用することをお勧めします。
- 以上のように、電子機器には正しい電気を送るよう、細心の注意が求められます。

※良いイベントが開催できることを、スタッフ一同願っております。 四国電飾工芸

3. カウントマシンで何ができるの？

- ・ 4桁の数字を押しボタンスイッチを押すことでカウント表示します。
- ・ 表示は「9999」と「999.9」の二種類 ドット表示に対応
- ・ 表示器は赤色弾丸型高輝度LEDを採用し屋外での視認性を上げています。
- ・ 任意値からカウントアップ・カウントダウン、上限値を設定することもできます。
- ・ 任意の桁をいつでもアップダウンできます。桁上がり、桁下がりに対応
- ・ 消灯スイッチを操作することで表示をつけ消しできます。
- ・ 外付け大型押しボタンスイッチに対応
- ・ 電源をOFFにしてもカウント値や設定内容は記憶しています。
- ・ コントローラーと表示器間は50m程度離して設置可能
- ・ コントローラーは5V電源のほかに単三電池3本で駆動可能
- ・ 表示器を複数設置するともできます。
- ・ リミット値に到達すると出力端子ON、100W以下の機器を制御可能（オプション対応）

4. 基本セットの内訳

- (1) コントローラー：1台
- (2) ACアダプタ (5V)：1台
- (3) LED表示器 (スタンド・電源コード付)：1台
- (4) 通信ケーブル 10m：2本
- (5) ボタンスイッチ：2個
直径約 80mm コード長約 1.5m
- (6) 説明書：1部



<コントローラー>

5. 出荷時設定と利用方法

●出荷時設定 初期値：0000、リミット値：0000（9999）

●カウント方法

[アップ]ボタンを押すと**カウント加算** 青●LED点灯

[ダウン]ボタンを押すと**カウント減算** 青●LED点灯

白ボタン（A・B・C）3個を同時押しで**カウント初期化** 黄●LED点灯

※ボタンの高速連打や押したままでのカウント増減はしません。

●任意の桁の数値を増減する方法

白ボタン（A・B・C）を先に押して状態でアップボタン、またはダウンボタンを押す

- ・ボタンAは1000の桁
- ・ボタンBは100の桁
- ・ボタンCは10の桁
- ・1の桁はアップダウンボタンで直接操作

※ドットON（Don）時、「9999」は「999.9」となり桁の位は1/10になります。



6. 機器の接続方法

- ① : コントローラー、表示器、ボタンスイッチの設置場所をケーブルの長さや電源の位置を考慮して決める
- ② : コントローラー、表示器へ電源 AC100V を準備する。コントローラーは乾電池も動作可能
- ③ : コントローラー⇔表示器を通信ケーブル (キャノン 3Pin10m) で接続
- ④ : コントローラー⇔ボタンスイッチを接続

※通信ケーブルにはオスメスの区別があるので親機側へオスを接続してください



<ボタンスイッチ>



<通信ケーブル>



<ACアダプタ>

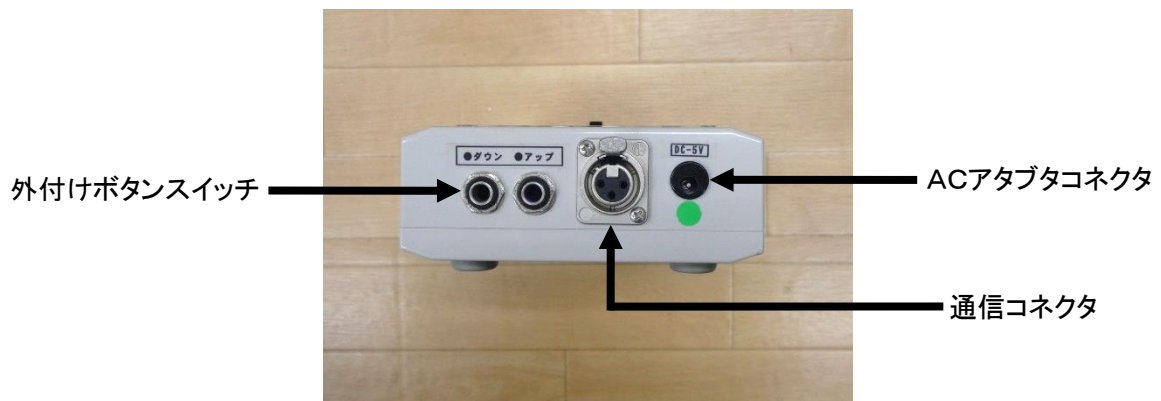
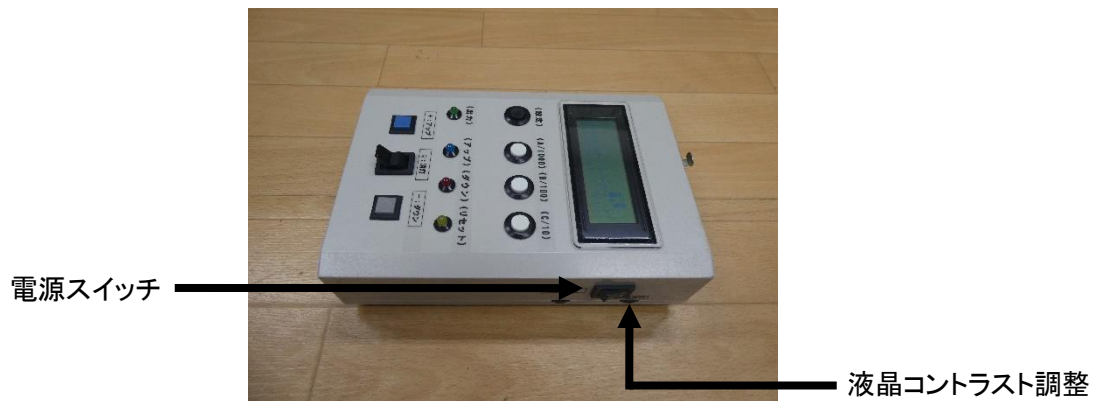
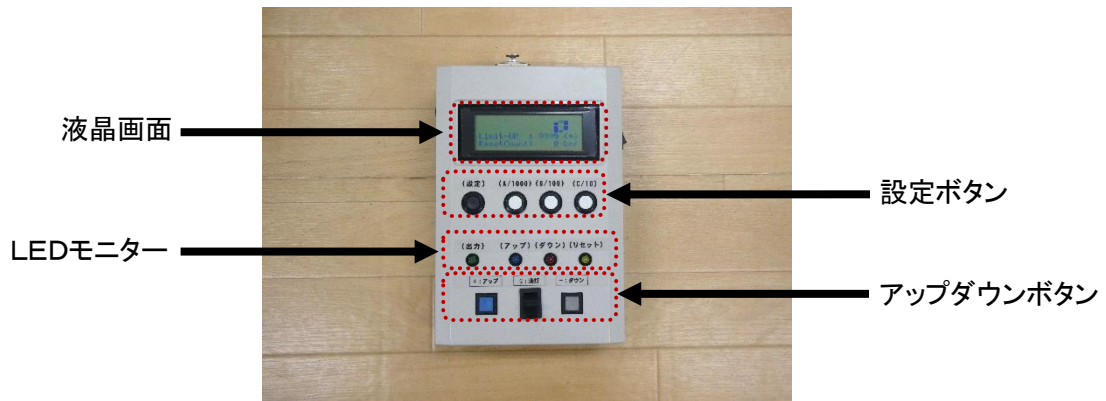
AC100V



AC100V

<表示器 (白色LEDと赤色LEDの2種類から選択)>

7. コントローラーの詳細

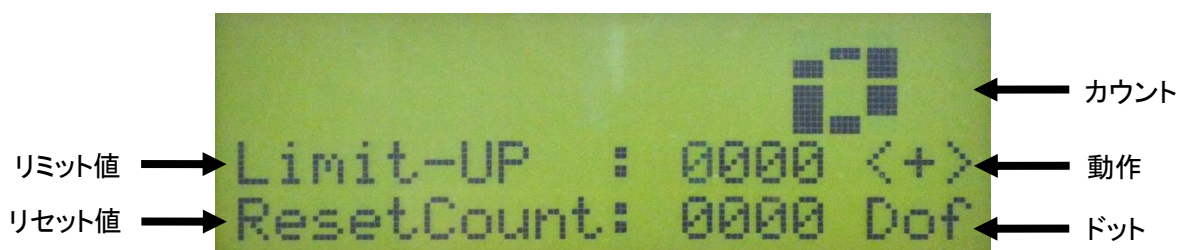


- ・リミット値：0000-9999 の範囲
- ・リセット値：0000-9999 の範囲
- ・制御：アップボタン、ダウンボタン（外付けボタンを並列接続）
- ・寸法：200mm×135mm×50mm（突起物を除く）

液晶画面コントラストの調整

- ・コントローラー右側面にあるダイヤルで見やすく調節してください

8. リセット値・リミット値・ドット表示の設定方法



[設定時の液晶表示レイアウト例]

- ①設定時は必ず消灯スイッチをOFFにしてください。
- ②設定（黒ボタン）：約3秒長押しで設定モードへの移行（LED点灯 ● ● ● ●）
- ③白ボタン（A・B・C）で項目や値を変更
- ④設定ボタンを押して放すと記憶されます。

（Aボタン）：項目選択 該当する数値や内容が点滅します。

（Bボタン）：値加算+、または、ドットON（Don）/ドットOFF（Dof）

（Cボタン）：値減算-、または、ドットON（Don）/ドットOFF（Dof）

リセット値（千・百・十・一）、ドット表示、リミット値（千・百・十・一）の9項目

LimitCount・ResetCountの値により下記の通り表示されます。

- ・Limit-UPと表示される場合は、LimitCount > ResetCount <+>
- ・Limit-DOWNと表示される場合は、LimitCount < ResetCount <->
- ・Centerと表示される場合は、LimitCount = ResetCount </>

※LimitCount、ResetCount共に設定できる値は、0000-9999 です。

※ResetCountに、0000を設定すると9999となります。

設定の記憶は、[設定]ボタンを長押しして離すと“Recording”と表示され、値はリセット値になり完了します。

値を変更しないで設定モードから離脱したい場合は電源を一旦切ってください。

9. 液晶画面と設定と動作

液晶画面	設定と動作
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 9999 (0000) ・ ResetCount : 0000 ・ ドット表示 : OFF 0 から 9999 へ向かってカウントアップ<+>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 1000 ・ ResetCount : 0000 ・ ドット表示 : OFF 0 から 1000 へ向かってカウントアップ<+>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 1000 ・ ResetCount : 0500 ・ ドット表示 : OFF 0 から 1000 へ向かってカウントアップ<+>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 0500 ・ ResetCount : 1000 ・ ドット表示 : OFF 1000 から 500 へ向かってカウントダウン<->
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 1000 ・ ResetCount : 1000 ・ ドット表示 : OFF 1000 を中心にアップ・ダウンカウントアップ</>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 9999 (0000) ・ ResetCount : 0000 ・ ドット表示 : ON 0 から 9999 へ向かってカウントアップ<+>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ LimitCount : 9999 (0000) ・ ResetCount : 0000 ・ ドット表示 : OFF 0 から 9999 へ向かってカウントアップ<+>

10. 7セグ4ケタ LED表示器（表面）

※表示機は、出荷時の設定のままでご利用いただけます。

※赤色LED表示器は、レーザー貼りのため布テープなど貼らないでください。



白色LED仕様 サイズ 横：1060mm 縦：370mm 奥行：150mm 重量：21 kg

赤色LED仕様 サイズ 横：860mm 縦：340mm 奥行：130mm 重量：10 kg

11. 7セグ4ケタ LED表示器（裏面）



白色LED仕様 屋内向き 防滴仕様ではありません。

赤色LED仕様 屋外・屋内向き 防滴仕様ではありません。

雨に濡らさないようにご使用ください。

1 2. 表示器の設置方法①



①右手部のネジをゆるめる



②脚を持って広げる



③適度に広げる



④ネジをしっかり締める



⑤ネジを確認



⑥高さ調節：黄ラインは注意 赤は危険



⑦アタブタのネジをゆるめる



⑧表示機を抱えて（無理せず二人で）



⑨スタンドへ載せる



⑩各部のネジを締める



⑪ブロック等を利用して転倒防止に務める



⑫ゴム紐等を利用して固定物へとめ転倒防止に務める

13. 表示器の設置方法（スタンド注意事項）

※危険回避！

白LED表示器は金属製の重量物（約22kg）です。万が一でも転倒した場合、人に当たれば大きな事故につながる事が予想されます。周囲の状況を考慮しスタンドの高さや設置方法を決めてください。また、風の影響を受けるような場所ではオモリやゴム紐等を利用し転倒しないような対策を施してください。画像にあるような長机の上に配置することも一つの方法です。表示器へ通信ケーブルと電源コードの2本接続します。コードに足を引っ掛け表示器を転倒させることが無いように配線経路や配線養生を工夫してください。



<長机に載せた表示機>



<広げた脚が狭いため不安定な状態>



<適当の広さ>



<片付けの際の間違い>
(長くなりケースや袋に収まらない)

14. 表示器の動作確認



【表示器のウラ面】



通信中 (緑点滅)

【表示器の接続パネル】

※表示機は、出荷時の設定のままでご利用いただけます。

- ① 設定スイッチ [0] 利用モードを確認する。
- ② 電源スイッチ (オレンジ色スイッチ) を投入する。
- ③ 液晶画面左側のLED点灯はすべて消灯

※液晶表示が乱れることがあります。気になる場合は電源を一度入れ直してください。

※表示器テストモード (表示に問題が無ければ使用しなくてもよい)

設定スイッチを [1] へ切り替える 赤色LED点灯

表示テストモードは [0. 0. 0. 0.] → [1 1 1 1] → [2. 2. 2. 2] → [3 3 3 3] → と数字を変化させる

液晶表示は [0. 0. 0. 0.] は [0. 0] と表示

液晶表示は表のLED表示とは同期していない [0. 0] → [2 2 2 2] → [4 4 4 4] 等の表示で問題はありません。

表示に問題なければ設定スイッチを [0] の位置へ! ※現在 [1] 以外の数字は全て利用モードになっています。

15. 使用方法

- ① 配線、および設定を終えてください。
- ② コントローラー、および表示器の電源を入れてください。
- ③ 表示器の通信中（緑点滅）を確認。
- ④ 白ボタン（A・B・C）を同時に押して数値をリセットしてください。
- ⑤ アップボタンを押すとカウントアップ（加算）
- ⑥ ダウンボタンを押すとダウンカウント（減算）
- ⑦ 白ボタン（A・B・C）を同時に押してリセット（初期値）
- ⑧ 消灯スイッチをONにすることで表示器は消えます。

消灯スイッチON時に（C/10）ボタンを押すと値がリセットされます。

16. アルカリ電池での利用

- ・長時間使用する場合はできるだけACアダプタを利用してください。
- ・新品のアルカリ単三乾電池3本 電池残量計が無い場合1日で交換してください。
- ・100Vが利用できる場合は出来るだけACアダプタをご利用ください。
- ・電池を入れたままでACアダプタを接続しても構いません。
- ・長期間使用しない場合は液漏れによる破損を防ぐために電池は外して保管してください。



17. オプション 出力ユニット



- ・リミット値で回転灯などの外部機器に 100W までの電気を供給します。
- ・出力ユニット本体のスイッチを操作して強制的に ON にすることもできます。
- ・コントローラーの消灯スイッチを ON にすることで出力は OFF となります。
- ・入力、出力共に AC100V
- ・軽い負荷（数ワットの LED 電球など）は正しく制御できない場合があります。
その場合は三又タップなどを使用して 60 ワットの裸電球などを接続してください。

※リミット値＝リセット値 </> で利用される場合は、リミット値＝リセット値で出力します。

18.あと片づけの注意

■お願い

- **コードは巻かずにそのまま箱へ入れてください。**
- チェックシートで数量を確認して受取時のように梱包してください。
- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらチェックシートへ
- 商品に不具合等があった場合はメモ書きなど入れて頂けると幸いです。

コードを痛めないために



“コードは巻かず” にそのまま箱へ！！



この巻き方だけは絶対にしないでください！

19. 機材チェックシート（見本）

－ カウントマシン 機材チェックシート －

- この度は、カウントマシンのご利用ありがとうございます。
- 最初に機材数を確認して取扱説明書に従いお取扱ください。
- **利用後のケーブルは巻かずに返却してください。**
- 不明な点がございましたら 090-3041-6033 岡 までお願いします。

レンタル先：	お届け予定日	：	年	月	日
	ご利用日	：	年	月	日
	返却発送日(厳守)	：	年	月	日

品名	基本数（追加数）	発送確認	受取確認	発送確認
コントローラー	1台（ ）			
ACアダプタ（5V）	1台（ ）			
表示器（スタント・電源コード）	1台（ ）			
通信コード 10m	2本（ ）			
ボタンスイッチ	2個（ ）			
マニュアル部（要返却）	一冊（ ）			
運送伝票	1枚（ ）			
運搬用通函	1個（ ）			
荷締めベルト（黒）	1本（ ）			

動作確認				
見た目の異常				
（具体的に記入）				

アンケート とても満足・満足・普通・不満・とても不満（○で囲む）

- ご意見、ご希望、ご感想などありましたらご記入ください。

20.よくある質問と答え

コントローラーと表示器のケーブルを延長することはできますか？

できます。ご相談ください。

ボタンスイッチのコードを延長することはできますか？

できます。ご相談ください。

赤色と白色、どちらが見やすいですか？

赤色LED仕様は弾丸型LEDを使っており殆どの方は赤色でご利用いただいています。

出力ユニットのONとOFFを逆にして使いたのですが？

できます。プログラムを変更して対応しますので少しお時間を頂きます。

オリジナルの仕様で製作してもらうことはできますか？

できます。詳細をお知らせ頂けましたらお見積りさせていただきます。

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

四国電飾工芸

電話 (088)843-1601

携帯電話 090-3041-6033